



ふた子は、どちらが兄（姉）・弟（妹）なの

先に生まれてきたのが、兄・姉

ふた子は、お母さんのおなかの中で、いっしょに大きくなって、いっしょに生まれてきた兄弟です。お母さんのおなかから、先に生まれてきたのが、兄や姉で、後で生まれてきたのが、弟や妹なのです。

ふた子が生まれるのは

赤ちゃんが、お母さんのおなかの中で育ち、生まれてくることはだれでも知っています。しかし、赤ちゃんは、お父さんとお母さんが、協力しなければ生まれません。赤ちゃんの命は、お父さんの体の中にある精子というものと、お母さんの体の中にある卵子というものが、いっしょになったときに始まります。

ふた子には、一卵性のふた子と、二卵性のふた子があります。

そのうち、一卵性のふた子というのは、精子といっしょになった卵子が、お母さんの体の中で、ぐうぜん二つに分かれてしまい、それぞれが赤ちゃんとして育ったものです。

ですから、一卵性のふた子の場合には、必ず「男と男」か「女と女」のどちらかのふた子が生まれ、顔だけでなく、体つきや声なども、とてもよく似ています。

二卵性のふた子の場合には、ふつうは、1個の卵子と1個の精子がいっしょになるところを、2個の卵子が、別々の精子といっしょになって、赤ちゃんとして育ったものです。

ですから、二卵性のふた子の場合には、男と女のふた子が生まれることもありますし、顔や体つきや声などの似かたも、ふつうの兄弟や姉妹と同じように、似ていたり似ていなかったりします。（監修・保志 宏）

